

おみた magazine

OMITA MAGAZINE

小美玉市の
 文化・芸術 総合情報誌

小美玉市の文化・芸術総合情報誌 おみた magazine 第183号

〒319-0132 茨城県小美玉市部室1069 TEL: 0299-484466
 【企画・取材】みのんば編集局(四季文化館みのり内)
 【編集・発行】小美玉市文化芸術課 令和6年11月21日発行

小美玉文化情報
 日々発信中!
 アピオス
 みのり
 コスモス
 〓 〓 〓 〓



Omitama
 きらりびと



アートと交わる
 わたしがひかる

■ 編集後記
 長過ぎた猛暑もようやく遅い秋へとバトンを繋ぎました。今秋は病に見舞われたりもしましたが、体を休めながら絵や文を書くなど自分を見つめ直す機会にもなりました。短い秋が駆け足で過ぎればまもなく街はクリスマス、そして年末です。冬支度を始めましょう。(遠藤 雅樹)

■ みのんば編集局
 編集長 藤田 佐知子
 記者 遠藤 雅樹、加藤 篤子、瀧澤 比佐乃、福島 ヤヨヒ、保田 孝雄
 カメラマン 赤上 恵、齋藤 友幸、橋本 笑優
 ■ アートディレクター/デザイナー 清水 すず菜 (つばめ座)

撮影：齋藤 友幸
 モデル：池上 亜佐佳、沼倉 杏奈さん

特集

子どもに本物で学び

若い世代が戻ってきてくれて嬉しい。子どもと大人の間で動いてくれる大切な存在です。
玉里創作太鼓メンバー

事業を体験して

運営に関わる皆さんが子どもたちの未来を真剣に考え、子どもたちの笑顔のために試行錯誤しながら企画に取り組んでいる姿に心が打たれました。

茨城大学 人文社会科学部
大谷 悠夏さん



Kazumi Otake

子どもは生まれながらのアーティスト。感じるままに表現できる夢先案内人。

「色」は多くの人の感情を揺さぶることもできる絶対的な要素です。誰かと比べたり教わったりするのではなく、心で感じるままに色を楽しんでいきたいですね。私が提案している「BIRDぬり絵」は、子どもたちの心を開放し、自分の感情を自由に表現してみよう!というワークショップです。自分と身近にいる人がかけがえのない大切な存在であることを再確認する、いわば人と人をつなぐツールにしていきます。



01

大嶽 一省
アーティスト・アートディレクター



良質なものの、好きなこと、たくさんの出会いの中で心揺さぶられる瞬間がある。

子どもの頃、いつもスケッチブックを持ち歩いて、お花や女の子の絵を描くことが大好きでした。高校生になり、将来どんな職業に就くのか掘り下げて考えたとき、絵を描くのが好きだったことを思い出して、グラフィックデザイナーの道を選びました。おみたんサマースクールのイラスト体験に講師として参加し、子どもたちが絵を描いている様子を見守ることで、大好きな地元に関わっていることがとても嬉しいです。



子どもたち一人ひとりの楽しそうな表情が印象的。それぞれの個性を新発見しました。
義務教育学校 教諭

夢中になって大きなバルーンぬり絵を楽しみました。楽しむことを忘れずにいたいですね。
園児保護者

02

小林 礼奈
グラフィックデザイナー



Rena Kobayashi

家族みんなにプレゼントしようと思って、いっぱい作品を作りました!
小学6年生/女子

年齢も性別も超えてつながる仲間の存在は、心の支え。

上京を機に、玉里創作太鼓の活動から離れました。太鼓の音が心に響く感動体験やみんなで太鼓を叩く楽しさを忘れることができず、活動を再開しました。地元に戻ってきてからも太鼓を続けられたのは、苦楽を共にしたメンバーが活動を継続してくれていたおかげです。呼吸が一つになった瞬間に奏でる音を通じて、心と心がつながる体験を多くの子どもたちにも味わってみたいです。

Shunsuke Kariya



03

狩谷 俊介
玉里創作太鼓

出会う、気づいて、つながる。芸術にはそんな力があるのかも。

子どもたちが自己表現できるようになることを指導の目標としています。レッスンをしていると、子どもたちが各自の個性を引き出し、自分を開放する瞬間を見られるのがとてもうれしいです。ダンスを通して、たくさんの仲間や友だちができて、人と人がつながるきっかけにもなり、楽しいこともたくさんあると思います。子どもたちには自分からいろいろと挑戦してほしいと思っていて、これからもその一歩が踏み出せるようなレッスンをしていきます。



Kenta Nakamura

04 HOOD JAM 代表 中村 健太



ダンスを始めてから、人と違うことが怖くなくなりました。これからも個性を磨いていきます!
小学6年生/女子

人とつながる体験を

劇場は誰もが体験できる芸術の宝庫。アート、音楽、ダンス...いろいろなジャンルの「本物」を通して、多様な価値観を身につけ、学ぶことができる場です。そんな体験をすべて子どもたちに!と、さまざまな取り組みが行われています。

取材：加藤 篤子、瀧澤 比佐乃、藤田 佐知子、福島 ヤヨヒ、保田 孝雄
撮影：赤上 恵、齋藤 友幸

特集：
子どもに本物で学び
人とつながる体験を

05 code "M"

ピアノ MAKI

箏 山野 安珠美

邦楽囃子 島村 聖香

Maki/Azumi Yamano/Seika Shimamura



小美玉市独自の事業、和楽器のカッコよさを知る貴重な機会なのでずっと続けてほしい。
義務教育学校7年生/男子

アーティストと一緒に邦楽器を触ることができる非常にありがたい機会です。
義務教育学校 教諭

日本の伝統楽器とピアノと一緒に演奏するのはすごいと思いました。楽譜を見てみたいです。
小学5年生/女子

伝統文化の深さを感じました。時空を超えて昔の人とつながったようでした。
義務教育学校7年生/女子

事業を体験して

奏者とお客さんの住民が楽しんで共創するとても和やかな空間でした。ホールでのコンサートとは違った体験をお客さんに提供できるのは、アウトリーチによる小規模の演奏会ならではの楽しみです。

茨城大学 人間文化学科
齋藤 楓菜さん



TOWN JOURNAL
OMITAMA

大学生の記事はこちらから!



小美玉には、
子どもたちの成長のそばに
「文化」がある。

芸術文化の評価は多様で、数字や目に見える成果だけではありません。多様化する現代社会には、お互いのよさを認めあうために「文化」がますます必要になってきました。全国的にも小美玉市は文化のモデル地域。文化が生活に必要なものとして整備されていて素晴らしいです。演奏

後に児童生徒から寄せられるコメントに心を打たれます。これからも豊かな心を育てるために、私たちが本気で演奏表現に臨んでいます。



人生に一度きりかもしれない、
子どもたちの心を動かす体験を

教室や音楽室などで、指先の動きや息づかいを感じる距離で演奏を行う学校アクティビティ事業に長年携わることができて嬉しく思います。園児が尺八に触れ、頬を膨らませて一生懸命に「ふう〜」と吹く姿が可愛らしいです。初めて見る琵琶や尺八の音色を集中して聞いたときに感じたことや、演奏に合わせて身体を動かした楽しさを成長しても覚えてほしいと思っています。

07 琵琶・尺八
長須 与佳

Minole Life
のすすめ

特集記事はこちらから!



Tomoka Nagasu



子どもたちにとって貴重な経験になりますね。小美玉市に住んでいる幸せを感じます。
年長児保護者

箏の弦を強く押えると指先が痛くなることを知り、命を削って演奏しているように思い感動しました。
義務教育学校7年生/男子

楽器の説明がわかりやすく、興味が湧きました。伝統楽器の重みを感じました。
義務教育学校7年生/女子

楽器のすぐそばで演奏を聴くことができ、すごい迫力でした。とてもかっこよかったです。
義務教育学校7年生/男子

近い距離だからこそ、子どもたちの
豊かな感性に出会える。

子どもたちの反応はストレートで、素直な感想を私たちにぶつけてくれます。目の前だからこそ感動はより深く伝わります。私たちの演奏や音の響きの中に、自分自身が感じた風景を見つけて表現してくれるので、私たちもとても楽しいです。小美玉市の取り組みは、全国を見ても他に例がない取り組みだと思います。日本の伝統文化を知る貴重な機会となっています。

Asaka Ikegami/Kotoko Tani



06 箏・十七絃 池上 亜佐佳
琴佳 箏 谷井 琴子

生の演奏を聴くのは初めてで、前日からワクワクしていました。小美玉市に住んでよかったです!
小学5年生/男子

子どもたちの輝いた目が印象的でした。子どもたちの成長にすぐ役立つ事業だと思いました。
年長児保護者

近い距離で生の演奏を聞かせることで、子どもたちにとって良い経験になっています。
保育士

Column

芸術に特化したアウトリーチが
子どもに与える影響とは

認定NPO法人トリトン・
アーツ・ネットワーク
エグゼクティブプロデューサー

田中 玲子さん



文化事業のアウトリーチは、さまざまな理由により文化ホールに来られない人たちに文化を届ける取り組みです。芸術文化をどのように鑑賞するかには正解はありません。感じたまま自由に受け取っていいと伝えています。同時に子どもたちは目の前に立つアーティストがどういふ人なのかを感じ取るようです。「芸術が好きになった」「人前で素敵なことができる大人になりたい」「夢をあきらめないでがんばりたい」と、さまざまな思いを抱いてくれます。アウトリーチで何を伝えようか考えることはもちろん大事ですが、むしろ真剣に何かに取り組む大人を見る機会となることで、子どもたちの心に何らかの変化が起きることもあるのです。アウトリーチを通して刺激された子どもたちが、それぞれ自分の心の中にある大事なものに気づき、それを表現したいと思うきっかけにもなればと思っています。

CULTURE REPORT

2024年8月17日 / みの〜れ
和太鼓体験ワークショップ

みのり太鼓の若手メンバーを中心に創る和太鼓体験ワークショップ。子どもから大人まで多くの方が参加し、和太鼓の響きや楽しさを堪能していました。参加者は「和太鼓はむずかしいと思っていたが、楽しく叩くことができました」と笑顔で話してくれました。チームBIRDの森のメンバーが用意したぬり絵も大好評で、カラフルなBIRDで会場を彩ってくれました。(大場 瞬)



2024年9月1日 / みの〜れ
みゅ〜じっく☆すた〜と!

中学生がプロデュースする0歳からの参加型ファミリーコンサートが夏休み最終日に行われました。アーティスト打合せや広報戦略、会場装飾等を約半年かけて準備してきました。風船のトンネルを抜けると、そこはおもちゃの世界が広がっていました。小さな子どもも家族みんなで一緒に歌ったり踊ったり、手遊びしたりと笑い声が絶えないコンサートとなりました。(白土 愛梨)



2024年10月5日・6日 / みの〜れ
演劇ファミリーMyu公演「私とおばけのケーキ屋さん」

みの〜れとともに誕生し、住民役の旗印として歩み続けてきた演劇ファミリーMyu。当時から関わり続けるメンバーは、今は指導者として支える方も多いいいます。キャスト、スタッフ総勢80人を超える住民が総力を結集し、1年以上の準備稽古を重ね、迎えた公演は大入り満員で幕を閉じました。まだ成長途中と話す顔は、これからの活躍を期待させる頼もしいものでした。(福島 ヤヨヒ)



2024年8月24日・25日 / アピオス
アピオスtoいっしょ「あしたえがおになあれ！」

ポップなドアをくぐると、そこはまるで子ども部屋。マットが敷かれた客席に座ると、役者さんが立つ舞台はすぐ目の前。一緒に踊ったり、登場人物を助けたりと、その場にいたみんなが出演者となり、アピオスはたくさんの「えがお」に包まれていました。オモチャと一緒に冒険しながら大切なことを学んでいくストーリーに、ふと子どもの頃に戻ったかのような、切なくもあたたかい気持ちになりました。(武石 千絵子)



2024年9月8日 / コスモス
演劇Crew Cosmo's公演「シンデレラ」

1歳9ヶ月から49歳の幅広い年代の住民が演じた『シンデレラ』。精一杯演じる役者の皆さんやそれを支えるスタッフの皆さんの熱意から、「どんなに辛いことがあっても、夢を信じ努力していればきっと叶う」ということが伝わる公演となりました。終演後、会場はあたたかい拍手と笑顔に包まれ、皆さんの夢と希望であふれるコスモスとなっていました。(小石川 りりあ)



2024年10月13日 / コスモス
能楽鑑賞会「葵上」

展示ホールの特設舞台で演じられた本格的な能。背後の窓から見える外の景色も相まって、まるで庭園に現れた能楽堂のよう。前奏の小鼓と謡のある独鼓・羽衣、そしてヴァイオリン独奏で締めた第一部。そのすべてで演じる「葵上」の幽玄な世界へと引き込まれていきました。時に切ない旋律、まるで琵琶のように弦を爪弾くヴァイオリンと能の親和性に魅了される舞台でした。(遠藤 雅樹)



INFORMATION

クリスマスファミリーコンサート



- 日時 12月14日(土) 14:00
- 会場 コスモス文化ホール
- 金額 無料(要整理券)
- 出演 Canto_Oriente
- 全席自由

0歳から入場OKなので小さなお子様も大歓迎!テナーホーン・ユーフォニアム・ピアノによるアンサンブルをぜひお楽しみください!

■配布中 / 0299-26-9111 (コスモス)

今宵は貴方とJazzな気分酔いしれて…



- 日時 1月19日(日) 16:00
- 会場 アピオス小ホール
- 金額 1,500円(1ドリンク付)
- 出演 矢城純平トリオ
- 全席指定

team;ここからプロデュース企画。冬の夜長に、美味しい珈琲を味わいながら、貴方なりに“Jazzな気分酔いしれて”みてはいかがですか?

■発売開始 11月23日(土)10:00~/ 0299-58-0921 (アピオス)

光と風のステージCue vol.76 うたうたいりりいコンサート



- 日時 12月21日(土) 19:00
- 会場 みの〜れ風のホール
- 金額 1,000円(1ドリンク付)
- 出演 うたうたいりりい、矢城 純平

12月の光と風のステージCueは茨城県出身のアーティスト2名によるライブを開催します。土曜日の夜は、みの〜れでドリンク片手に音楽を楽しみませんか?

■発売中 / 0299-48-4466 (みの〜れ)

こどもミュージカルたいけん



- 期日 1月19日(日)
- 時間 ①10:30 ②14:00
- 会場 みの〜れ風のホール
- 金額 無料

はじめての方もあんしん!演劇・ダンス・歌を楽しんでもらえる場として。小学校入学後の習いごとをお考えのお子様と保護者のみなさんにオススメのワークショップです。

■受付開始 12月8日(日)10:00~/ 0299-48-4466 (みの〜れ)

2024年12月～2025年2月のイベント pick up ※このスケジュールは2024年10月26日に作成したものです。

開催日	イベント	開演	場所	主催・お問い合わせ先	料金
12月6日(金) 12月7日(土)	ばーどのもりのあーとふえすた i am [アイアム]	10:30~14:30	みの〜れ 風のホール	みの〜れ 0299-48-4466	無料 (一部有料)
12月8日(日)	令和6年度小美玉市文化協会公演事業 「石岡タロー」上映会	14:00	アピオス 大ホール	アピオス 0299-58-0921	無料 (整理券配布終了)
12月14日(土)	クリスマスファミリーコンサート	14:00	コスモス 文化ホール	コスモス 0299-26-9111	無料 (要整理券)
12月14日(土)	玉里図書館 図書館まつり	10:00	コスモス	コスモス(玉里図書館) 0299-26-9111	無料
12月21日(土)	光と風のステージCue vol.76 「うたうたいりりい コンサート」	19:00	みの〜れ 風のホール	みの〜れ 0299-48-4466	1,000円 (1ドリンク付)
12月22日(日)	サステナクリスマスフェスティバル	17:00	アピオス	アピオス 0299-58-0921	無料 (物販あり)
1月19日(日)	みの〜れ住民劇団演劇ファミリーMyu こどもミュージカルたいけん	①10:30 ②14:00	みの〜れ 風のホール	みの〜れ 0299-48-4466	無料
1月19日(日)	今宵は貴方とJazzな気分酔いしれて… 矢城純平トリオ ジャズライブ	16:00	アピオス 小ホール	アピオス 0299-58-0921	1,500円 (1ドリンク付)
2月2日(日)	けん玉ワークショップ vol.08	13:30	アピオス 小ホール	アピオス 0299-58-0921	300円